

たくさんのご寄附 ありがとうございます！

2024年6月

市では、皆様から頂いた寄附金や寄贈品を、市政発展のため様々な事業に活用しています。これからも魅力ある旭川のまちづくりに努めてまいりますので、温かいご支援をお願いします。



社会奉仕を考えるみどりの会 様
世話人代表 西村 仁 様
1,313,033 円 (子ども基金)



茂田石油(株) 様
取締役会長 茂田真徳 様 (左)、代表取締役社長 茂田貴範 様 (中央)
1,000,000 円 (子ども基金)

市に対する10万円以上の寄附または寄贈に伴う感謝状贈呈式を行い、報道発表を了承された団体を掲載。※寄贈は相当額。

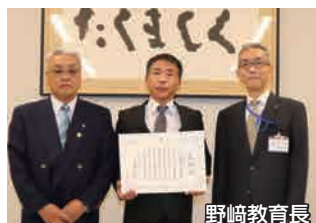
各種基金の詳細はこちら



(株)NIPPO道北統括事業所 様
117,496 円 (空気清浄機 1 台、児童図書44冊)



旭川信用金庫 様
650,000円 (あさひやま"もつと夢"基金)



旭川塗装親睦一親会 様
420,000円 (大有小学校・富沢小学校の遊具塗装)



旭川建具事業協同組合 様
100,000円 (市内放課後児童クラブ3か所のトイレのドア・窓のかぎの修繕・調整)

ASAHIKAWA 100 PRIDE vol.15

株式会社アルプロ

貴重な鋳物の技術で地域貢献する町工場

オール旭川で取り組む「まちに残る仕事」。技術継承にも全力！

銅像や、橋の名を記す「橋名板」など、銅やアルミを鋳造して作る「鋳物」。奈良の大仏も同じ工法で、人類史において長い歴史を持つ技術です。

(株)アルプロ(神楽5の2)は約60年操業する鋳物の老舗で、顧客は全国に広がります。古里滋康社長は「当社はデザインから制作まで一貫生産。お客様のご要望をしっかりと承り、短期納品できるのが評価をいただいていると思います」と語ります。

1200度もの高温で金属を溶かし、型に流す工程では長年培った技術が光ります。古里社長は「旭川の若者を新規採用しています。僕自身、子供の頃から職人さんの仕事を見て育ち、今もその方々が活躍していて尊敬しています。技術の継承が地元の恩返しになれば」と、未来の展望を語ってくれました。

近年、個人のお客様にも会社を知ってもらおうと立ち上げた「神座」ブランドは、純錫製のタンブラー類が人気。金属イオンの効果で口当たりがまるやかになり、一段と美味しくなると人気の逸品です。



①銅と反応した炎は緑色や黄色に輝きます ②あうんの呼吸で金属を型に流します ③市内クリスタル橋の橋歴板 ④ベテランと若者が融合する明るい職場です ⑤(株)アルプロ 代表取締役社長 古里滋康さん

ASAHIKAWA 100 PRIDE とは？

市制が施行されてから100年超の歴史を持つ旭川市。大正から令和にかけ様々な産業が発展する中で、「全国・世界に誇る旭川発！」をご紹介します。